

777

ダンプトラック



目標ペイロード (100%)
エンジンモデル
最高速度 - 積載時

91.7メートルトン (101.1トン)
CAT® C32B
65.9 km/h (40.9 mile/h)

The CAT logo, consisting of the letters 'CAT' in a bold, sans-serif font with a stylized triangle above the 'A', followed by a registered trademark symbol (®).

注目の CAT[®] 777 ダンプトラック

CAT[®] 777は、業界で最も効率的な100トン機械式トラックとして設計されています。お客様からのご意見/ご要望を踏まえ、高い信頼性、経済性、快適性、安心感、制御性を備えるトラックを設計製造しました。このトラックは、スリップや転倒を最小限に抑えるように設計され改良されたアクセスシステムを備えており、完璧とは言えない状況でもしっかりした足場と安定性を提供します。



燃料効率の向上

アダプティブエコノミーモードを利用することにより生産性を維持しながら燃料消費量を節約。

オペレータの快適性が向上

シートを左側に配置したことにより、作業エリアの視認性が向上し、操作が容易になり、一日を通して快適です。

性能と耐久性の向上

走行速度の向上とトラクションコントロールの改善によって、作業をより速く効率的に実施可能。

生産性の 向上



- 走行速度を上げてマテリアルをより短時間で運搬できます。
- トルクが増加し、地面に伝わる出力が増加します。
- 先進トランスミッション電子制御システム (APECS、Advanced Productivity Electronic Control Strategy)。
- トランスミッションコントロール装置によりシフト動作中のトルクが増大し、特に傾斜面でのサイクルタイムを短縮
- 生産性を向上しながら、より応答性に優れたトラクションコントロールシステム (TCS、Traction Control System) を使用できます。
- スリップ時にTCSを迅速に作動させることによって、最大限のトラクションを発揮し、タイヤの摩耗を低減します。
- 強固で予測可能な性能によって、最小のトン当たりコストを達成できるよう支援します。

長期にわたる価値と耐久性

信頼性の高い性能を発揮する、定評あるコンポーネント

燃料効率の向上

- + APECSトランスミッションコントロールが、勾配での推進力と速度を維持することにより燃料効率を向上させます。
- + ボタン1つで作動できるアダプティブエコノミーモードを使用すると、生産性に影響を与えることなく燃料消費量を自動的に最適化できます。
- + 自動ニュートラルアイドルによって燃料効率が向上します。
- + 速度を制限し、より燃料効率の高いエンジン回転数とギヤ選択での運搬を可能にします。
- + 統合されたオートアイドルストップ機能により、トラックが事前に設定した時間、駐車またはアイドルした場合にエンジンを自動的に始動することで、燃料を節約できます。
- + 新しいC32Bエンジンは、統合燃料ライン (IFL) ヘッドとデュアルセンサ冷却水保護 (DSCP) を備えており、耐久性、温度分布、構造的堅牢性が向上。
- + APECSによるトランスミッション寿命の向上とスムーズなシフト。
- + オートストールにより、すばやく作動温度に達し、最高の性能と寿命を実現。
- + ディレイドエンジンシャットダウン (エンジン自動クールダウン) により、コンポーネントの寿命を短縮する高温シャットダウンを防止。



用途の汎用性

- + 軽量材料には、さまざまな容量の石炭ボディオプションが用意されています。
- + 運搬プロファイルに傾斜面が含まれる場合には、優れたマテリアル保持力を発揮するオプションのデュアルスロープボディを使用できます。
- + Xボディのフラットフロアは、特にクラッシャへの投入作業でのマテリアルの計量に最適です。
- + デュアルスロープボディとXボディに利用可能なオプションのラバーライナによって、衝撃の強い、硬岩用途におけるトラックのボディの寿命を保護できます。



安全性に配慮した設計

保護性能を追求

- + アクセス性が向上しており、給油ポイントや日常メンテナンスポイントにグラウンドレベルで安全にアクセスできます。
- + 最適な配置の通路と手すりによって、確実な3点支持での乗り降りが可能になります。
- + 湿式ディスクブレーキをトラックの四輪すべてに標準装備しています。
- + グラウンドレベルでの給油では、機械に登って燃料タンクに充填する必要はありません。
- + グラウンドレベルでアクセス可能なエンジンシャットオフスイッチを作動させてエンジンの燃料供給をすべて停止して、機械を安全に停止できます。
- + 過負荷速度制限機能がトラックペイロードシステムと連動し、トラックが過負荷状態になると機械速度を自動的に下げます。
- + オペレータシートには4点式シートベルト、トレーナシートにはラップベルトを装備しています。
- + 4台のカメラとレーダシステムで、潜在的な危険を特定します。

メンテナンスコストを削減

- + 集中サービスポイント。
- + エンジン取付けの2個のディーゼル酸化触媒キャニスタによって粒子状物質 (PM) をコントロールします。(Tier 4のみ)
- + Noxリダクションシステム (NRS、NOx Reduction System) テクノロジーによって、インテークエアの一部を排気ガスと交換して、燃焼温度と窒素酸化物の発生を制御します。(Tier 4のみ)
- + 他のCAT装置との部品の共通化。
- + VIMS通知によって故障が発生する前に問題を解決できます。
- + 正常運転状態での作動油フィルタの寿命を1,000時間に延長。
- + 再設計された排気ガス再循環 (EGR、Exhaust Gas Recirculation) クーラは、フレキシブルチューブを使用して冷却損失に対する堅牢性と耐久性を高めています。(Tier 4のみ)

オペレータの快適性が向上

作業を今よりも簡単、快適に



安全

視認性が向上し、作業エリアとその周辺の拡大ビューが表示されます。



快適性

設計を一新したキャブは、従来とは異なる新基準の視認性、快適性、生産性を実現します。運転席の新しい配置によって、オペレータの操作性と快適性が向上します。



コントロール装置

新しい統合ホイスコントロール、トランスミッションコントロール、自動キャブ温度コントロールによって、乗用車のような容易なシフト動作が可能になります。



計器

タッチスクリーンディスプレイを備えて簡素化されたオペレーターインターフェイス。



クラス最高の照明

LED照明パッケージを備えた先進の照明。



安心感

再設計されたキャブは収納スペースが拡大しているため、接続性が向上し、キャブ内を整頓できます。

作業をやり遂げるためのテクノロジー

正確な状況把握に基づく機械管理

PRODUCT LINK™/PRODUCT LINK ELITEハードウェア

Product Link™システムで各車両をワイヤレス接続し、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、非稼働時間、診断コードを監視できます。

VISIONLINK™

VisionLink™は装置に無線接続できるため、事業経営に必要な重要情報にアクセスすることができます。

MINESTAR™

CAT 777はMineStar™対応で、CAT Product Link Eliteおよび重要情報管理システム (VIMS™、Vital Information Management System) を搭載しているため、機械管理、リモート監視機能、機械の稼働時間、コンポーネントの寿命を最適化しながら、修理費用と深刻な故障のリスクを低減できます。

統合されたその他のテクノロジー

- 集中制御システムにより、事実に基づいた判断を適時に下すことができ、効率の最大化、生産性の向上、コストの削減につながります。
- VIMSのソフトウェアを搭載したアドバイザディスプレイで重要な機械データを継続的に監視および収集することによって、機械の状態に関する有用な情報を得ることができます。
- トラック生産管理システム (TPMS、Truck Production Management System) は、マテリアルの質を高い精度で測定し、2,400回の積込みサイクルを記憶して、質量、運搬サイクルタイム、距離と日付、タイムスタンプを報告します。
- 外部ペイロードインジケータランプが積載をやめるタイミングを積込機に知らせるため、過積載のリスクを減らすことができます。



技術仕様

全仕様については、cat.comをご覧ください。

エンジン - TIER 4 FINAL/STAGE V		
エンジンモデル	CAT® C32B	
定格回転数	1,800 rpm	
定格出力 (グロス) - SAE J1995:2014	765 kW	1,025 hp
定格出力 (ネット) - SAE J1349:2011、ISO 9249:2007	683 kW	916 hp
エンジン出力 - ISO 14396:2002	752 kW	1,008 hp
正味トルク回転数 (1,200 rpm時)	5,044 N·m	3,720 lbf-ft
正味トルクライズ	39 %	
シリンダ	12	
内径	145 mm	5.7 in
行程	162 mm	6.4 in
総行程容積 (排気量)	32.1 L	1,959 in³

- 定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアクリーナ、後処理装置、オルタネータが装備された状態で、エンジン回転数が1,800 rpmのときに、フライホイール部で得られる出力です。
- これらの定格出力は、指定された規格の指定された条件下で、回転数が1,800 rpmのときの値です。
- 定格は、気温25 °C (77 °F)、気圧計が100 kPa (29.61 Hg) を示す、SAE J1995の標準的な空気状態におけるものです。出力は、16 °C (60 °F) におけるAPI比重が35、LHVが42,780 kJ/kg (18,390 BTU/lb) の燃料で、エンジンを30 °C (86 °F) で使用した場合のものです。
- 2,286 m (7,500 ft) までは、エンジンの出力レベルを下げる必要はありません。
- 米国EPA Tier 4 FinalおよびEU Stage Vの各排出ガス基準に適合。

エンジン - TIER 2相当		
エンジンモデル	CAT C32B	
定格回転数	1,800 rpm	
定格出力 (グロス) - SAE J1995:2014	765 kW	1,025 hp
定格出力 (ネット) - SAE J1349:2011、ISO 9249:2007、80/1269/EEC	704 kW	945 hp
エンジン出力 - ISO 14396:2002	755 kW	1,012 hp
正味トルク回転数 (1,200 rpm時)	5,286 N·m	3,899 lbf-ft
正味トルクライズ	37 %	
シリンダ	12	
内径	145 mm	5.7 in
行程	162 mm	6.4 in
総行程容積 (排気量)	32.1 L	1,959 in³

- 定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアクリーナ、マフラ、オルタネータが装備された状態で、エンジン回転数が1,800 rpmのときに、フライホイール部で得られる出力です。
- これらの定格出力は、指定された規格の指定された条件下で、回転数が1,800 rpmのときの値です。
- 定格は、気温25 °C (77 °F)、気圧計が100 kPa (29.61 Hg) を示す、SAE J1995の標準的な空気状態におけるものです。出力は、16 °C (60 °F) におけるAPI比重が35、LHVが42,780 kJ/kg (18,390 BTU/lb) の燃料で、エンジンを30 °C (86 °F) で使用した場合のものです。
- 4,572 m (15,000 ft) までは、エンジンの出力レベルを下げる必要はありません。
- 米国EPA Tier 2相当の認定のないコンフィギュレーション。

質量 - 概算値		
目標車両総質量	164,654 kg	363,000 lb

運転仕様		
目標ペイロード (100 %)	91.7 t	101.1 ton (US)
最高速度 - 積載時	65.9 km/h	40.9 mile/h
最大作動ペイロード (110 %)	100.9 t	111.2 ton (US)
最大許容ペイロード (120 %) *	110.1 t	121.3 ton (US)
ボディ容量 - SAE 2:1	63.5 m³	83.1 yd³

ライナ付きフラットフロアXボディの容量。

*車両の最大総質量制限については、「Caterpillar社鉱業用トラックの10-10-20積載量に関する方針」をご参照ください。

トランスミッション		
前進 - 1速	10.7 km/h	6.6 mile/h
前進 - 2速	14.6 km/h	9.1 mile/h
前進 - 3速	19.2 km/h	11.9 mile/h
前進 - 4速	26.7 km/h	16.6 mile/h
前進 - 5速	36.2 km/h	22.5 mile/h
前進 - 6速	48.6 km/h	30.2 mile/h
前進 - 7速	65.9 km/h	40.9 mile/h
後進	12.1 km/h	7.5 mile/h

最高走行速度は、27.00R49 (E4) 標準タイヤを使用した場合の値です。

ファイナルドライブ	
ディファレンシャルレシオ	2.736:1
プラネタリレシオ	7.0:1
合計減速比率	19.1576:1

ブレーキ		
ブレーキ基準	ISO 3450: 2011	
ブレーキ表面積 - リア	102,116 cm²	15,828 in²
ブレーキ表面積 - フロント	40,846 cm²	6,331 in²

ボディホイス		
ポンプ流量 - 高速アイドル時	458 l/min	120.9 gal/min
リリーフバルブ設定 - 上げ	18,950 kPa	2,750 psi
リリーフバルブ設定 - 下げ	3,450 kPa	500 psi
ボディ上昇時間 - 高速アイドル時	15 s	15 s
ボディ下降時間 - フロート	13 s	13 s
ボディ下降時間 - 高速アイドル時	13 s	13 s

容量 - デュアルスロープ - フィルファクター100 %		
平積み	41.9 m³	54.8 yd³
山積み (SAE 2:1) *	60.1 m³	78.6 yd³

推奨ボディについては、お近くのCatディーラにご相談ください。

*ISO 6483:1980

質量配分 - 概算値		
フロントアクスル - 無積載時	42 %	42 %
フロントアクスル - 積載時	33 %	33 %
リアアクスル - 無積載時	58 %	58 %
リアアクスル - 積載時	67 %	67 %

技術仕様 (続き)

全仕様については、cat.comをご覧ください。

サスペンション		
リアアクスル - オシレーション	5.4°	5.4°
無積載時シリンダストローク (リア)	66 mm	2.5 in
無積載時シリンダストローク (フロント)	74.7 mm	2.9 in

整備交換時の容量		
燃料タンク (1)	1,136 L	300 gal (US)
燃料タンク (2)	1,325 L	350 gal (US)
冷却系統 - Tier 4 Final	231 L	61 gal (US)
冷却系統 - Tier 2	219 L	57.9 gal (US)
クランクケース	109 L	28.7 gal (US)
ディファレンシャル	227 L	59.9 gal (US)
ファイナルドライブ - 各側	76 L	20 gal (US)
ステアリングシステム - タンクを含む	53.6 L	14.1 gal (US)
ブレーキホイストシステム	444 L	117 gal (US)
トルクコンバーター - トランスミッションシステム	138.5 L	36.5 gal (US)

タイヤ	
標準タイヤ	27.00R49 (E4)

777トラックの生産能力は、特定の作業条件下では、標準またはオプションのタイヤのTKPH (TMPH) の能力限界を超えてしまうことがあります。したがって生産が制限される可能性があります。

Caterpillarでは、すべての作業条件を検討し、タイヤメーカーとご相談の上、適切なタイヤを選択することをお勧めします。

ROPS/FOPS	
ROPS (標準)	Caterpillar製キャブ用の 転倒時運転者保護構造 (ROPS) ISO 3471:2008 (運転席)、ISO 13459:2012 (トレーナシート)のROPS規格に適合。
FOPS規格	落下物保護構造 (FOPS) ISO 3449:2005 Level II (運転席)、 ISO 13459:2012 Level II (トレーナシート) のROPS規格に適合。

騒音性能	
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	71 dB(A)
機械音圧レベル (ISO 6395:2008)	116 dB(A)

- 運転者音圧レベルは、ISO 6396:2008に従って測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして行われています。
- 車両音響出力レベルは、ISO 6395:2008に従って測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして行われています。
- 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

ステアリング		
旋回半径 - フロント	25.3 m	83 ft
ステアリング基準	ISO 5010:2019	
ステア角	30.5°	30.5°
旋回半径 - クリアランス直径	28.4 m	93 ft

容量 - Xボディ - 100 %フィルファクター		
平積み	43.1 m ³	56.3 yd ³
山積み (SAE 2:1) *	64.1 m ³	83.8 yd ³

推奨ボディについては、お近くのCatディーラーにご相談ください。

*ISO 6483:1980

容量 - 石炭用ボディ - 100 %フィルファクター		
SAE 2:1 - マテリアル密度 1,160 kg/m ³ (1,950 lb/yd ³) で使用	89.3 m ³	116.8 yd ³
SAE 2:1 - マテリアル密度1,040 ~ 1,160 kg/m ³ (1,750 ~ 1,950 lb/yd ³) で使用	106 m ³	139 yd ³
SAE 2:1 - マテリアル密度950 ~ 1,040 kg/m ³ (1,600 ~ 1,750 lb/yd ³) で使用	110 m ³	144 yd ³
SAE 2:1 - マテリアル密度 950 kg/m ³ (1,600 lb/yd ³) で使用	125.9 m ³	164.6 yd ³

エアコンディショニングシステム	
<ul style="list-style-type: none"> • 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別情報については、機械のラベルを参照してください。 - R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用した場合、システムには1.9 kg (4.2 lb) の冷媒、つまり2.71メートルトン (2.674トン) のCO₂相当物が含まれます。 - R1234yf (地球温暖化係数=0.501) を使用する場合、システムには1.85 kg (4.1 lb) の冷媒、つまり0.001メートルトン (0.001トン) のCO₂相当物が含まれます。 	

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

液体類	標準	オプション
エクステンデッドライフクーラント (-35 °C/-30 °Fまで対応)	●	
他のオプション装備品	標準	オプション
トラクションコントロールシステム (TCS)		●
その他の標準装備品	標準	オプション
集中グリースフィッティング	●	
ボディマウンティンググループ	●	
ボディ安全ピン (ボディを「上げ」位置に固定)	●	
ボディ下降インジケータ	●	
CD ROMパーツブック	●	
中央搭載式リム	●	
燃料タンク (1,136 L (300 gal))	●	
グラウンドレベルバッテリーディスコネク ト	●	
地上からエンジンシャットダウンが可能	●	
地上からアクセス可能なグリースフィッ ティング	●	
リザーバ (セパレート型) - ブレーキ/ホイスト - ステアリング - トランスミッション/トルクコンバータ	●	
リム (19.5 x 49)	●	
ロックイジェクタ	●	
補助ステアリング装置 (自動)	●	
固定用の穴	●	
けん引用フック (フロント)/けん引用ピ ン (リア)	●	
盗難防止ロック	●	
Wiggins高速燃料	●	
オペレータ環境	標準	オプション
エアコン	●	
灰皿およびシガレットライタ	●	
コートフック	●	
カップホルダ (4)	●	
診断コネクタポート (24 V)	●	
娯楽用ラジオ対応 - 5 Aコンバータ - スピーカー - アンテナ - ワイヤリングハーネス	●	
ゲージ/インジケータ - ブレーキオイル温度ゲージ - クーラント温度ゲージ - アワーメータ - タコメータ - エンジン過回転インジケータ - フェエル・レベル - スピードメータ (走行距離計付き) - トランスミッションギヤインジケータ	●	
ヒータ/デフロスタ (11,070 kCal/43,930 BTU) 自動温度制御	●	

オペレータ環境 (続き)	標準	オプション
ホイストレバー	●	
ホーン (電気式)	●	
ライト - ドーム	●	
ライト - 車内	●	
自動積載量カウンタ	●	
タッチスクリーンアドバイザディスプレイ	●	
VIMS (Vital Information Management System)	●	
フットレスト	●	
ミラー (ヒータ付き)	●	
電源ソケット (24 Vおよび12 V) (2)	●	
転倒時運転者保護構造 (ROPS) を持つ キャブ (絶縁/騒音抑制型)	●	
CATコンフォートシリーズIII - フルエアサスペンション - 巻き取り式3点シートベルト (ショルダ ハーネス付き)	●	
ステアリングホイール、パッド保護、チル ト機能、テレスコープ機能	●	
収納スペース	●	
サンバイザ	●	
スロットルロック	●	
ウィンドウ (ヒンジ付き乗車/降車ドア、 右側)	●	
電動式左ウィンドウコントロール	●	
間欠ウィンドシールドワイパとウォッシュ 着色、ラミネート加工ガラス	●	
液体レベルモニタリング		●
トラック生産管理システム (TPMS)		●
電気系統	標準	オプション
後進警報アラーム	●	
オルタネータ (115 A)	●	
ジャンプスタート用補助ソケット	●	
メンテナンスフリーバッテリー12 V 4個、 200アンペア時	●	
電気系統 (25 A、24 V-12 V変圧器)	●	
照明システム (LED) - 後退灯 - 方向指示器/ハザード警告 (フロント およびリア) - デイマー付きヘッドライト (LED) - ペイロード、インジケータライト - オペレータアクセス車内灯 - 側面照明 - ストップライト/テールライト - サービスライト	●	

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

最新のテクノロジーを備えた製品	標準	オプション
Product Link™対応 (レベル1)	●	
アダプティブエコノミーモード	●	
トンキロメートル毎時/トンマイル毎時 (TKPH/TMPH)		●
物体検出 (カメラx4、レーダーx4)		●
パワートレイン	標準	オプション
オートストール	●	
オートアイドルストップ機能	●	
エアツーエアアフタクーラ (Air-To-Air Aftercooler、ATAAC)	●	
エアクリーナ (プレクリーナ付き (2))	●	
自動コールドモードアイドルコントロール	●	
電動ブライミングポンプ	●	
電気式寒冷始動補助 (2個のスタータと4個のバッテリー)	●	
エーテル始動補助装置	●	
排気マフラ	●	
燃料フィルタ (ウォータセパレータ付き)	●	
ターボチャージャ (2)	●	
ブレーキシステム		
- エクステンデッドドライブブレーキ		
- ブレーキ摩耗インジケータ		
- リターダ自動制御 (ARC) (オイル冷却式マルチディスクブレーキを使用)		
- ブレーキ解除モータ (けん引用)		
- 手動リターダ (オイル冷却式マルチディスクブレーキを使用)	●	
- オイル冷却式マルチディスク (フロント/リア)		
- パーキング		
- セカンダリ		
- サービス		
トランスミッション		
- 自動ニュートラルアイドル		
- 先進トランスミッション電子制御システム (APECS) ソフトウェア	●	
- 電子クラッチ圧力コントロール (ECPC)		
パートスロットルシフティング		
- 7速自動パワーシフト (トルクシフトマネジメント電子制御クラッチ圧力制御)		
- ボディ上げシフトインヒビタ		
- 方向シフト管理	●	
- ダウンシフトインヒビタ		
- ニュートラル始動スイッチ		
- ニュートラル時惰性走行インヒビタ		
- リバースシフトインヒビタ		
- ダンプ中のリバースニュートラライザ		
- プログラム可能なトップギヤ選択		

サスペンションシステム	標準	オプション
サスペンション、リア	●	
ガード	標準	オプション
エンジンクランクケース	●	
ドライブライン	●	
ファンおよびA/C	●	
オプション装備品	標準	オプション
ボディヒータ		●
ボディライナ		●
ボディサイドボード		●
キャブプレクリーナ		●
Catエンジンブレーキ		●
寒冷地用パッケージ		●
液体充填サービスセンター		●
高輝度放電 (HID)		●
ミラー (凸面鏡)		●
予備リム		●
視界パッケージ (ISO 5006:2017規格に適合)		●
車輪止め		●
作業範囲ビジョンシステム (WAVS)		●

CAT製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト (www.cat.com)
をご覧ください。

© 2025 Caterpillar. All Rights Reserved.

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、VIMS、MineStar、Product Link、
"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"、およびCAT "Modern Hex"トレードドレス、ならびに本書にて使用さ
れている法人および製品の識別情報は、いずれもCaterpillar社の商標であり、同社の承諾なく使用できません。
www.cat.com www.caterpillar.com

AJXQ2696-02 (12-2025)
AJXQ2696-01の改訂版
ビルド番号: 07
(Global)

